

製品名: カナダブチンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12892**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	85kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC4A1AP
別名	SLC4A1AP; HLC3; Kanadapтин; Human lung cancer oncogene 3 protein; HLC-3; Kidney anion exchanger adapter protein; Solute carrier family 4 anion exchanger member 1 adapter protein
遺伝子 ID	22950.0
SwissProt ID	Q9BWU0
免疫原	抗血清はヒト NADAP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 421-470

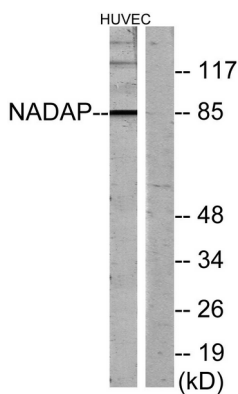
背景

注意: PubMed:15764369 は当初、SLC4A1 (腎臓陰イオン交換体 1) を細胞膜へ誘導する役割を示唆していましたが、SLC4A1 と相互作用せず、SLC4A1 の輸送にも影響を与えないことから、その役割は果たしていないようです。、オンライン情報: バンド 3 エントリ,PTM: DNA 損傷時にリン酸化される (おそらく ATM または ATR による) ,類似性: 1 つの FHA ドメインを含む。、細胞内局在: 主に核内。細胞質にも少量存在する。、組織特異性: 普遍的に発現する。、注意: PubMed:15764369 は当初、SLC4A1 (腎臓陰イオン交換体 1) を細胞膜へ誘導する役割を示唆していましたが、SLC4A1 と相互作用せず、SLC4A1 の輸送にも影響を与えないことから、その役割は果たしていないようです。 SLC4A1 と相互作用せず、SLC4A1 の輸送にも影響を与えないため、そうではないと思われる。、オンライン情報:バンド 3 エントリ,PTM:DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。、類似性:1 つの FHA ドメインを含む。、細胞内局在:主に核内。細胞質にも少量存在する。、組織特異性:普遍的に発現する。、

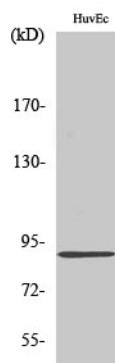
研究分野

-

画像データ



NADAP 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーン は合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 希釈のカナダブチンポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析